

台湾経済・金融概況



三菱東京UFJ銀行

Main Economic & Financial Indicators (Taiwan)

経済調査室

Economic Research Office

概況

台湾では景気が加速したとはいえ、輸出主導型経済であるにもかかわらず、輸出拡大ペースに弾みがつかないことから、明るさには乏しい。

第2四半期の実質GDP成長率は前年比+2.5%と前期(同+1.6%)から上昇した。前期にはゼロ近傍であった外需の寄与度が+2.1%へと大きく拡大したことが主因であるが、輸出が同+5.2%とほぼ前期(同+5.0%)並みにとどまる一方、輸入が同+6.7%から同+3.2%に低下したためである。また、消費もキャピタルゲイン税導入の影響などによる前期の低迷(同+0.3%)から持ち直したとはいえ、同+1.7%にとどまった。

こうしたなか、8月に自由経済モデル区が始動した。TPP参加も視野にFTA網の拡大を志向するなかで、自由化に対する対応力を高めるという位置付けである。既存の6自由貿易港区を含む8地区が選定され、スマート物流、国際医療、農業の高付加価値化、産業連携の4分野がモデル産業となるが、これに限定されず、「自由化、国際化、先進性」の理念に合致していれば、どのような産業でも対象になり得る。台湾の今後の成長力を決定付ける動きとしてその帰趨が注目される。

物価・雇用

・物価：7月の消費者物価上昇率は食料品価格の下落を主因に前年比+0.1%と前月(同+0.6%)から低下した。

・雇用：失業率は、景気不冴えの下でも、2012年11月以降、4.2%という低水準での推移が続いている。

国際収支

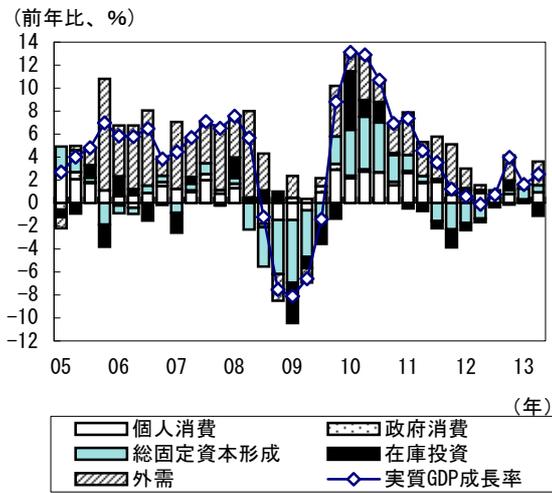
・貿易動向：7月の輸出は前年比+1.6%と前月の同+8.6%から減速した。全体の7割を占めるアジア向けが同+10.6%から同+2.7%へと失速したことが大きかったが、米国向けは同▲3.1%から同+1.4%へと増加に転じた。

金融情勢

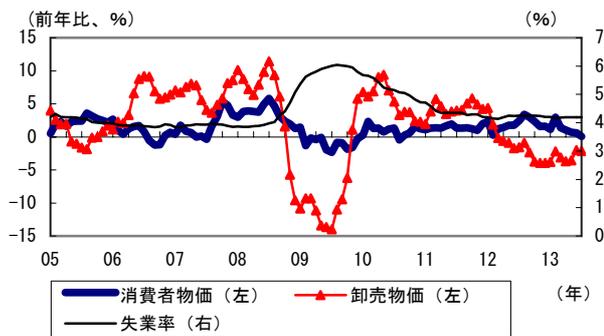
・為替相場：台湾ドルの対ドル相場は1月に円安の影響などから急落し、4月には8カ月振りに1ドル=30台湾ドルに達した。その後、いったん上昇する局面もあったが、当局が介入で歯止めをかけた結果、5月中旬以降、ほぼ30台湾ドル近辺での推移となった。

・株価：年初から導入されたキャピタルゲイン税は株価指数が8,500以上が課税条件となっていたことから、株価の重石となっていた。このため、6月25日にはこの課税条件は撤廃されたが、輸出が不冴えな状況で、市況は盛り上がりや欠き、足元の同指数は7,800台となっている。

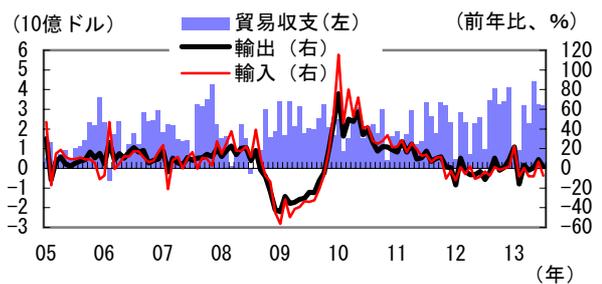
実質GDP成長率と需要項目別寄与度



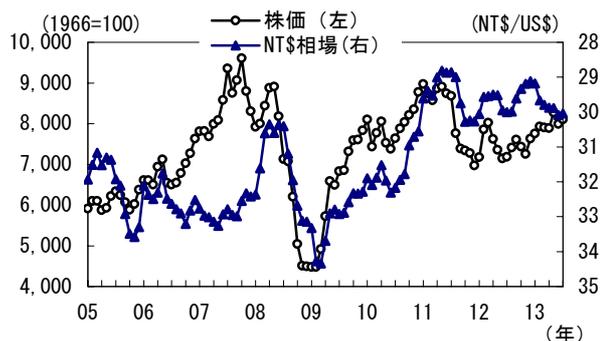
物価と失業率



貿易動向



為替相場と株価の推移



## 台灣經濟・金融概況

### 1. 年、四半期

	2009年	2010年	2011年	2012年	2012年Q3	2012年Q4	2013年Q1	2013年Q2
実質GDP成長率	▲ 1.8	10.8	4.1	1.3	0.7	4.0	1.6	2.5
工業生産指数 (2011年=100)	77.1 (▲7.9)	95.8 (24.2)	100.0 (4.4)	99.3 (▲0.7)	100.6 (▲0.5)	100.6 (4.0)	95.4 (1.1)	101.2 (▲0.5)
消費者物価指数 (2011年=100)	97.7 (▲0.9)	98.6 (1.0)	100.0 (1.4)	101.9 (1.9)	103.1 (2.9)	102.7 (1.8)	102.3 (1.8)	102.3 (0.8)
卸売物価指数 (2011年=100)	90.9 (▲8.7)	107.8 (18.5)	100.0 (▲7.2)	98.8 (▲1.2)	98.8 (▲1.6)	96.8 (▲3.9)	97.3 (▲3.0)	96.3 (▲3.1)
製造業平均月収(NT\$)	39,118 (▲9.2)	42,500 (8.6)	43,594 (2.6)	44,017 (1.0)	41,672 (1.0)	40,720 (2.9)	52,900 (▲2.2)	
失業率(季節調整済、%)	5.9	5.2	4.4	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2
輸出 (FOB 百万US\$)	203,675 (▲20.3)	274,601 (34.8)	308,299 (12.3)	301,181 (▲2.3)	76,797 (▲2.2)	77,467 (2.4)	72,617 (2.4)	77,818 (2.4)
輸入 (CIF 百万US\$)	174,371 (▲27.5)	251,236 (44.1)	281,606 (12.1)	270,473 (▲4.0)	68,294 (▲3.4)	66,707 (▲0.1)	67,989 (4.4)	67,894 (▲3.5)
貿易収支(百万US\$)	29,304	23,364	26,694	30,708	8,503	10,760	4,628	9,925
経常収支(百万US\$)	42,923	39,872	41,230	49,923	12,017	15,942	11,061	13,796
◎外貨準備(百万US\$)(注)	348,198	382,005	385,547	403,169	397,954	403,169	401,890	406,606
◎マネーサプライ (M2, 10億NT\$)	29,356 (5.8)	30,954 (5.4)	32,452 (4.8)	33,574 (3.5)	33,075 (3.7)	33,574 (3.5)	34,229 (3.9)	34,583 (5.3)
* CP流通利回り 期間91-180日	0.29	0.46	0.81	0.85	0.85	0.81	0.77	0.74
◎中央銀行再割引率(%)	1.250	1.625	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875
* 対米ドル為替相場(NT\$/US\$)	33.057	31.647	29.469	29.616	29.868	29.213	29.549	29.952
* 加重平均株価指数(1966=100)	6,393.4	7,930.6	8,185.7	7,475.4	7,402.4	7,441.5	7,866.3	8,051.5

(注) \* : 期中平均値 ◎印: 期末値、P: 暫定値、カッコ内: 前年同期比伸び率。外貨準備は金を含まない。

貿易統計は、2004年以降は再輸出含む輸出総額 (2004年の伸び率は除く再輸出)

(資料) 経済建設委員会「自由中国之工業」、中央銀行「金融統計月報」'Financial Statistics'等より作成。

台湾経済・金融概況

2. 月次

	2012年9月	10月	11月	12月	2013年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実質GDP成長率	0.7			4.0			1.6			2.5	
工業生産指数 (2011年=100)	99.1 (2.4)	102.5 (3.9)	100.8 (6.0)	98.5 (2.1)	102.9 (19.3)	82.3 (▲11.2)	101.1 (▲3.0)	99.7 (▲0.8)	104.3 (▲0.3)	99.5 (▲0.4)	
消費者物価指数 (2011年=100)	103.2 (3.0)	103.1 (2.3)	102.3 (1.6)	102.6 (1.6)	102.4 (1.1)	102.9 (3.0)	101.4 (1.4)	102.1 (1.0)	102.2 (0.7)	102.8 (0.6)	102.6 (0.1)
卸売物価指数 (2011年=100)	99.0 (▲2.3)	97.6 (▲3.7)	96.6 (▲3.9)	96.3 (▲4.0)	96.5 (▲3.8)	97.9 (▲2.2)	97.4 (▲3.1)	96.7 (▲3.7)	95.8 (▲3.5)	96.3 (▲2.0)	96.1 (▲2.1)
製造業平均月収(NT\$)	44,374 (8.6)	39,203 (1.7)	38,212 (1.4)	44,745 (5.3)	59,739 (▲28.7)	59,829 (49.5)	39,131 (1.8)	39,430 (2.4)	39,792 (2.3)		
失業率(季節調整済、%)	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2
輸出 (FOB 百万US\$)	27,157 (10.3)	26,514 (▲1.9)	24,877 (0.8)	26,076 (8.9)	25,672 (21.6)	19,731 (▲15.8)	27,213 (3.2)	25,043 (▲1.9)	26,296 (0.7)	26,479 (8.6)	25,304 (1.6)
輸入 (CIF 百万US\$)	23,068 (1.2)	23,262 (▲1.8)	21,482 (0.1)	21,963 (1.6)	25,161 (22.2)	18,809 (▲8.5)	24,019 (0.2)	22,775 (▲8.2)	21,892 (▲8.0)	23,226 (6.8)	22,094 (▲7.6)
貿易収支(百万US\$)	4,088	3,252	3,395	4,113	512	922	3,195	2,268	4,404	3,252	3,210
経常収支(百万US\$)	12,017			15,942			11,061			13,796	
◎外貨準備(百万US\$)(注)	397,954	399,216	400,956	403,169	406,557	404,080	401,890	405,194	406,616	406,606	409,118
◎マネーサプライ (M2、10億NT\$)	33,075 (3.7)	33,084 (3.2)	33,243 (3.5)	33,574 (3.5)	33,928 (2.9)	34,116 (3.7)	34,229 (3.9)	34,273 (4.1)	34,317 (4.6)	34,583 (5.3)	
* CP流通利回り 期間91-180日	0.84	0.83	0.81	0.79	0.78	0.76	0.76	0.77	0.73	0.72	
◎中央銀行再割引率(%)	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875
* 対米ドル為替相場(NT\$/US\$)	29.608	29.335	29.185	29.119	29.184	29.665	29.798	29.880	29.888	30.089	30.041
* 加重平均株価指数(1966=100)	7,610.4	7,438.1	7,255.6	7,630.8	7,759.3	7,932.7	7,907.0	7,893.4	8,272.3	7,988.8	8,101.9

(注) \* : 期中平均値 ◎印 : 期末値、P : 暫定値、カッコ内 : 前年同期比伸び率。外貨準備は金を含まない。

(資料) 経済建設委員会「自由中国之工業」、中央銀行「金融統計月報」'Financial Statistics'等より作成。

(照会先 : 経済調査室 萩原 陽子 youko\_hagiwara@mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。